

【総務・人事部門向け】働き方改革の**最善手****長時間労働徹底対策セミナー**

開催日

11月27日

(月)

～労務管理の実現と働き方改革～

主催：菱洋エレクトロ株式会社

共催：杜若経営法律事務所

三菱電機株式会社

株式会社三菱電機ビジネスシステム

株式会社日本HP

セミナープログラム

～働き方改革に対し実際に何をすれば良いのか～

長時間労働に伴うリスクと最新実務を踏まえた労働時間管理セッション1
13:30
～
14:30

昨今、働き方改革の主軸として長時間労働問題がクローズアップされ、急激な勢いで長時間労働に関する対応が求められています。

長時間労働に伴う問題は、残業代請求の他、メンタル疾患、過労死などの労災、行政による監督指導・公表、風評被害等、様々なリスクをはらんでいます。かかるリスク対策として、どういった点に着目して労働時間管理をしなければいけないのか、また実際に残業代請求をされた場合の対応方法について、最新の法改正の動向や最新の実務対応を踏まえ解説いたします。

杜若経営法律事務所（旧狩野・岡・向井法律事務所）弁護士 瀬戸賀司 氏

セッション2
14:30
～
15:10**働き方改革を支援する勤怠システムとは ～ALIVE SOLUTION TA～**

長時間労働を抑制するためには、正確な労働時間の把握→時間外労働の削減→社内環境の改善が必要となります。三菱電機ビジネスシステムの就業システムALIVE SOLUTION TAで客観的な時間の管理から健康管理機能の強化まで、過重労働解消対策のポイントについてご説明いたします。

株式会社三菱電機ビジネスシステム

セッション3
15:25
～
16:05**労務管理の客観データ取得を実現する入退室管理システム**

入退室管理システムと言えば、セキュリティ対策を目的に導入することが一般的でしたが、昨今、適切な労務管理の実現のための活用が増えています。当社の事例を交えながら、入退室管理システムを使った客観データの取得やその運用方法について説明します。

三菱電機株式会社

セッション4
16:05
～
16:45**日本企業におけるモバイルデバイス活用の今と未来**

働き方改革全体の話から、日本HP社のビジョンをご説明し、モバイルデバイス活用の重要性と、セキュリティが活用の必要条件と考え、以下ポイントに絞って、ご説明させていただきます。

- 1.国内・海外の働き方改革～動向と見えてきた新しい課題～
- 2.働き方改革の将来ビジョン～Office Of The Future～
- 3.エンドポイントセキュリティ～モバイルデバイス活用の必要条件～

株式会社日本HP

講演者プロフィール



杜若経営法律事務所（旧狩野・岡・向井法律事務所）
弁護士 瀬戸 賀司（せと よしつか）氏

北海道出身。11年中央大学法学部卒業。13年慶應義塾大学法科大学院卒業。経営法曹会議会員。
訴訟、労働審判、労働委員会等あらゆる労働事件の使用者側の代理人を務めるとともに、労働組合対応として数多くの団体交渉にも立ち会う。
著作：「人事労務管理の視点から見るネット上の誹謗中傷対策」ビジネスガイド2017年8月号、「休職期間経過後の退職扱いが労基法第19条に違反するとして無効とされた例」安全と健康2017年4月号ほか多数。

会場

東京国際フォーラム G610号室（ガラス棟 6F）

東京都千代田区丸の内3丁目5番1号

有楽町駅より徒歩1分

東京駅より徒歩5分（京葉線東京駅とB1F地下コンコースにて連絡）

開催日

2017年11月27日(月)

開場 13:00

開演 13:30～17:00

タイトル

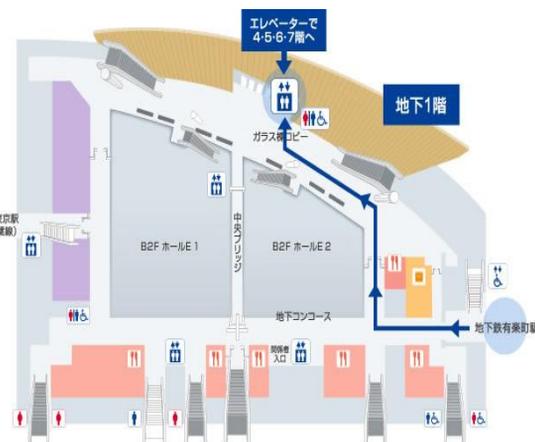
長時間労働徹底対策セミナー

参加費

無料

定員

60名



▼下記のWEBサイトより、参加登録をお願いいたします。

お申込は **WEB** <http://www.ryoyo.co.jp/seminar-information.html?blockId=278346&newsMode=article>

セミナー参加希望

■ 貴社名：

■ ご所属：

■ ご芳名：

■ TEL：

■ E-mail：

【個人情報の取り扱いについて】

- ・ご記入頂きました個人情報は弊社個人情報保護方針に則り厳重に管理致します。
- ・個人情報は弊社事業運営の基礎資料として使用させていただく他、弊社セミナーならびに弊社情報のご案内に使用させていただきます。
- ・個人情報は本セミナーの共催企業並びに講師に限定して、提供することがあります。
- ・弊社情報・ご案内などの送付を外部に委託することがあります。
委託先とは機密保持契約を締結しており、上記の目的以外に個人情報を使用させることはありません。